○○○○システム

外部設計書

第1.0版

20\*\*年　\*月　\*日

システム開発演習B

*学生番号・氏名*

1. 目的

＊＊＊＊において、＠＠＠＠＠を高めながら、同時に＋＋＋するシステムの機能、性能、利用者インタフェース、など、システム要件を実現するためのシステム外部からみた設計条件を規定する。

２．用語の定義

(1) ○○○○

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。

(2) ○○○○

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。

(3) ○○○○

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊。

３． システム概要

本システムは、＊＊＊を使って、＠＠＠を行うシステムである。

*（以下には、要件定義書から導かれた具体的な動作の様子をまとめること。）*

1. ＊＊＊＊＊すると、＠＠＠＠が＋＋＋＋して○○○と判断する。
2. ＠＠＠＠＠＠＠＠
3. ＠＠＠＠＠＠＠＠
4. ＊＊＊＊＊が確認できるよう、○○○○は△△△△による＠＠＠＠＠＠を実現する。

４．　機能

(1)　＊＊＊＊アプリ

①　＠＠＠＠機能

②　＋＋＋＋機能

③　※※※※にもとづく＊＊＊＊機能

５．　ユーザインタフェース

(1）＊＊＊＊アプリのユーザインタフェース

起動すると、＊＊＊＊＊＊＊＊＊し、初期面面を表示する（図１)

　　　　↓

初期画面の＠＠＠＠＠入力エリアに＋＋＋＋＋を入力すると、＠＠＠＠表示エリアに○○○○を表示する（図２)。

　　　　↓

＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠＠

　　　↓

＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋（図３)

　　　　↓

＠＠＠＠によって、＊＊＊＊が検知され、＊＊＊＊＊されるので、□□□を消去する。

図１ ＊＊＊＊＊の初期画面イメージ

図２ ＊＊＊画面イメージ

図３　＠＠＠＠表示イメージ

以上